

Yokohama Arts Foundation

記 者 発 表 資 料

令和 6 年 7 月 1 日
(公財)横浜市芸術文化振興財団
横浜市民ギャラリーあざみ野

「うごき」のあるアートを楽しめる体験型展覧会 「あざみ野こどもぎやらりい2024」開催

横浜市民ギャラリーあざみ野(横浜市青葉区)では、2024年7月26日(金)～8月4日(日)の10日間、「あざみ野こどもぎやらりい2024」を開催します。

18回目を迎える本展では「うごき」をテーマに、横浜市出身アニメーション作家の築地のはら、映像／パフォーマンスの分野で活躍する身体企画ユニット ヨハクの2組のアーティストによる作品の展示とワークショップをおこないます。目や手、ときに体をつかいながら、夏休み期間中の子どもたちがのびのびとした気持ちでアートの世界を体験できる企画です。

記者の皆さまには、事前周知へのご協力及び会期中の取材をお願いしたく、ご案内申し上げます。



築地のはら「NEZUMIN」／2020年／インスタレーション



身体企画ユニットヨハク「ショー・マスト・ゴー・ラウンド」／2021年／映像

■開催概要

- 【事業名】あざみ野こどもぎやらりい2024
- 【会期】2024年7月26日(金)～8月4日(日) 10日間／会期中無休
11:00～17:00
- 【会場】横浜市民ギャラリーあざみ野 展示室1
(横浜市青葉区あざみ野南1-17-3 アートフォーラムあざみ野内)
- 【料金】入場無料 ※ワークショップは有料、要事前申込(7月13日受付開始)
- 【主催】横浜市民ギャラリーあざみ野(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)
- 【HP】<https://artazamino.jp/event/post-13801>

※ぜひ当事業の取材、情報掲載をお願い申し上げます。
取材の際は、事前にご一報ください。広報用画像の提供が可能です。

お問い合わせ先 *本日は17:15まで在席しております。

横浜市民ギャラリーあざみ野 【公益財団法人横浜市芸術文化振興財団】
館長 杉崎栄介 TEL: 045-910-5656
展覧会担当: 大山・日比谷、広報担当: 丸山 TEL: 045-910-5656

展覧会概要

展覧会名	あざみ野こどもぎやらりい 2024 Azamino Kodomo Gallery 2024
会 期	2024年7月26日(金)～8月4日(日) 会期中無休
開場時間	11:00～17:00
料 金	入場無料 ※ワークショップは有料
会 場	横浜市民ギャラリーあざみ野 展示室1
出品作家	築地のほら(つきじ・のほら)、身体企画ユニット ヨハク(しんたいきかくゆにとよはく)
主 催	横浜市民ギャラリーあざみ野(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)

展示

身体企画ユニット ヨハク「からだのうごきであそぼう」

身体のうごきを紙芝居、Excel、映像デバイス等、様々なメディアムや仕組みとかけ合わせることによって、面白いダンスのうごきや見え方を追求する身体企画ユニット ヨハクの映像インスタレーションを展示します。

本展では、特殊なパノラマ撮影装置を使った映像パフォーマンス作品「ショー・マスト・ゴー・ラウンド」と、日常生活の中のうごきが現実と映像の中で交錯する新作「鏡の中のハローグッバイ」を展示し、来館した子どもたちは「ショー・マスト・ゴー・ラウンド」の撮影装置を体験したり、映像の中でうごく自分の姿と遊ぶことができます。

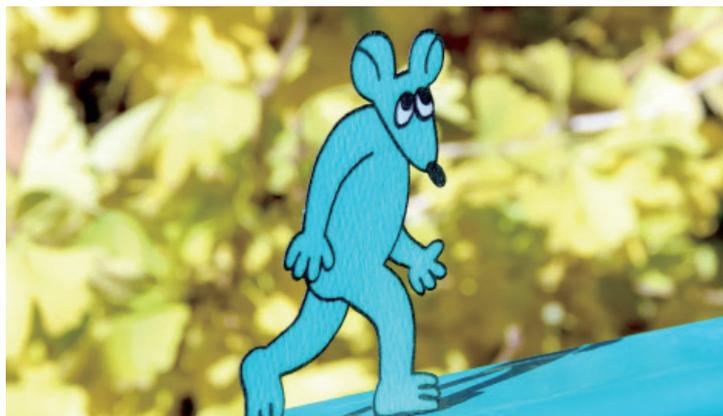


ショー・マスト・ゴー・ラウンド / 2021年 / 映像

身体企画ユニット ヨハク

2016年3月結成。ダンスの定義の“余白”を攻めることを楽しみ、そのフィールドとして、またアイディエーションのツールとしてダンスを使っているユニットです。

ugokizukan.com



空腹のねずみ / 2021年 / 映像

築地のほら「アニメーションとあそぼう」

築地のほらは、現実空間にイラストレーションを挿入してつくるアニメーションやプロジェクトマッピングなどの手法によって、現実と仮想のイメージが融合する映像作品を制作しています。本展では、巨大なねずみが登場する「NEZUMIMUZEN」をはじめ、展示室の色々な場所でねずみがうごきまわります。

また、横浜市民ギャラリーあざみ野に収蔵する横浜市所蔵カメラ・写真コレクションの幻燈関連資料とコラボレーションした新作も発表します。



築地のほら

1994年生まれ。神奈川県横浜市出身。アニメーションを用いて、2次元と3次元の融合した作品を作っています。

midorinohara.com

横浜市所蔵カメラ・写真コレクションとは

横浜は日本における写真発祥の地の一つとして、近代日本の写真映像文化の歴史に大きく貢献したと言われていています。横浜市ではこうした歴史を踏まえ、アメリカのサーマン・F・ネイラー氏が世界各地から収集した約12,000件のコレクションを取得しました。世界のカメラと写真の歴史が総合的にたどれるこのコレクションを、横浜市民ギャラリーあざみ野では、展覧会などを通じて皆様にご紹介しています。



アウグスティン・ラビエール / 幻燈機 “ランタン・リッシュ” / 1880年

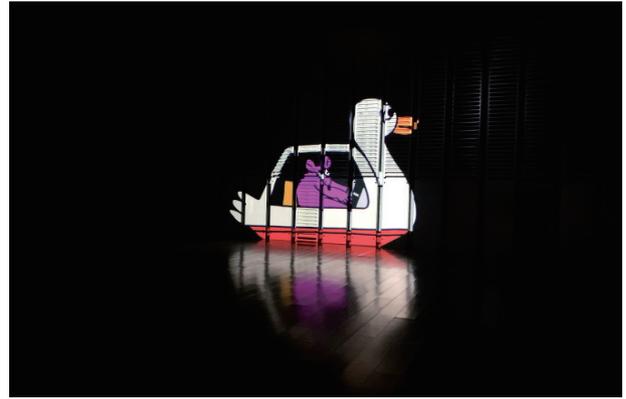
ワークショップ

* 要事前申込 (先着順)



Photo:Ayumi Kawashima

シアトリカルじゃんけん / 2023年 / 上演



NEZUMIMUZEN / 2020年 / インスタレーション

カメラでうごき発見！

いつもの「うごき」もカメラを通してみると少し違って見えるかもしれません。ご持参いただいたカメラやスマートフォンなど撮影画面が見られる機材を使って、自分のうごきをつくります。ヨハクさんからのうごきについてのレクチャーもあります。

① 7月27日(土) 10:00-11:30

[対象] 幼稚園・保育園の年少～小学3年生までの子どもとその保護者 10組 (1組最大5人まで)

[参加費] 1組 1,000円

② 7月27日(土) 14:00-15:30

[対象] 小学3年生～小学6年生 10名

[参加費] 500円

①②ともに

[場所] 3階アトリエ

[講師] 身体企画ユニット ヨハク (秋山きらら)

アシスタント: 仁科幸 (モモンガ・コンプレックス)

うごきだす！みんなのえ

参加した子どもたちが描いたイラストに築地さんがうごきをつけてアニメーションに変身させます。完成したアニメーションは展覧会期中、展示室に投影します。

7月28日(日)・31日(水)

各日① 11:00-12:00 ② 13:30-14:30

③ 14:30-15:30 ④ 16:00-17:00

[対象] 幼稚園・保育園の年少～小学6年生まで
各回5名

[場所] 展示室1

[参加費] 500円 (材料費込)

[講師] 築地のほら

【申込受付】

横浜市民ギャラリーあざみ野のホームページよりお申込を受けれます。

受付開始：7月13日(土) 9:00～

パフォーマンス

* 申込不要・観覧無料

ショー・マスト・ゴー・ラウンド

ヨハクさんが「ショー・マスト・ゴー・ラウンド」の撮影装置を使って会場でパフォーマンスを行います。

8月4日(日) 12:00 / 13:00 / 14:00 / 15:00 / 16:00 (各回3分程度)

[出演] 身体企画ユニット ヨハク

[場所] 展示室1

【会場・お問合せ】

横浜市民ギャラリーあざみ野

(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)

担当: 大山、日比谷

〒225-0012 横浜市青葉区あざみ野南 1-17-3

アートフォーラムあざみ野内

TEL 045-910-5656 FAX 045-910-5674

<https://artazamino.jp/> info@artazamino.jp

交通のご案内

東急田園都市線「あざみ野駅」東口 徒歩5分

横浜市営地下鉄「あざみ野駅」1・2番出口 徒歩5分

駐車場27台(有料)

